

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

巻頭  
Photo

高尾山のいきものたち

## アオバズク (フクロウ科)



頭が丸いフクロウの仲間。頭部には他のフクロウ類にある羽角がないので、坊主頭に見える。全長29cm程で、頭や背などは黒褐色、胸から腹は白地に褐色の縦縞が入っている。黒目の周りの虹彩は黄色で、すどい目つきをしている。

夏鳥として青葉が茂る5月頃に飛来し、平地から山地の森林や大木のある社寺林などで繁殖する。夜行性で、餌は主にガや甲虫などの昆虫類で、コウモリや小鳥も食べる。街灯に集まっている昆虫類を狙うこともある。繁殖は、主に大木の樹洞に巣をつくり、卵を産む。抱卵は1ヶ月以上かけて雌が行い、その間、雄は外で見張り役となり、抱卵している雌に餌を届ける。高尾付近に残っている大木も、この鳥の子供作りを助けている。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

富ちゃん 皿ちゃんの



NO.81

## ハルニレ (ニレ科)

日影沢キャンプ場に雪害で折れた枝が落下していた。後日キャンプ場の整理をしていた時に、落木木の中に胸吹きした芽生えがあったものを見つけ、職員が短く切って持ち帰り、バケツの中に入れてしばらく様子を見ていた。小さな芽吹きだったため最初は何の樹か判明しなかったものが、葉が次第に大きく成長するにしたがってハルニレの特徴がいくつか読み取れるようになってきた。

1. 若枝や葉柄は有毛
2. 脈腋に毛のかたまりがある
3. 葉は左右非対称
4. 樹皮は灰白色

これらの特徴からハルニレと同定してもいいのではと考えた。

ハルニレはニレ科の落葉高木。沢沿いなどの湿地に自生し、公園、街路にも植栽される。

春に花が咲いて実がなる、樹皮は剥ぐとヌルヌル

した液が生じることからニレと呼ばれる（滑れ＝ぬれが転化した）。この樹液は、紙漉きのツナギに使われる。

枝から出た若葉が素敵だったので、しばらく観賞用に育ててみた。どこまで育つのか楽しみだ。  
(富)



5月23日（木）、横浜市立谷本（やもと）小学校の4年生を対象とした森林教室を実施、児童87名が参加しました。

2日間の移動教室の一環です。児童たちは前日、八王子の高尾の森わくわくビレッジに宿泊し、最終日に、高尾森林ふれあい推進センターの森林教室に参加して帰るスケジュールです。森林教室では、裏

高尾の山の歩道を歩きながら森林観察を行います。

前日にもいろいろな活動をしているはずでしたが、疲れ知らずのようで児童は元気いっぱいでした。

観察では、春の花は咲き終わり、実ができ始めていましたので、その解説をしました。オオモミジのプロペラ状の実、ハナイカダの不思議な実、スギの実など初めて見るものばかりで喜んでいました。

暑すぎず寒すぎずとても良い気候に恵まれ、児童たちも満足した様子で帰路につきました。（岩）

## 森林カレッジⅠ開催！

5月18日（土）に当センター主催の公募イベント「森林カレッジⅠ」を開催。今回は座学と併せ高尾山の現地を見ながら「森林の見方」を学ぶ内容です。

午前中は、センター展示室で講師の桜井尚武先生から「森林（もり）の見方」についての講義が行われました。森林の多面的機能の話から始まり、天然林と人工林についての細かな解説、日本の森林植生（太平洋側と日本海側の森林の相違）、生物多様性と地球環境、森林の変動・変化など、多岐にわたる講義内容でしたが、受講者は熱心に聞き入っていました。

昼食後はおましかねの高尾山の森林観察です。稲荷山コースを歩きながら、新緑の季節ならではの樹木の特徴や高尾山の森林の特徴などについて桜井先生から解説をいただき、約2時間半をかけて山頂に到着。

受講者からは、「今回学んだことで、今までと違った観点で森林を見ることができるようになった」との感想をいただきました。（高）



午前中の講義



森林の状況について解説中

## 「みどりとふれあうフェスティバル」

5月11日と12日の2日間、隣接する599ミュージアムの敷地でみどりの感謝祭行事「みどりとふれあうフェスティバル」が開催され、林野庁も出展。来場者で賑わいました。当センターも山の日クイズラリー会場となり、来場者に森林・林業の解説等を行いました。



法被を着て来場者対応する林野庁職員

### 編集後記

この時期から森林教室が増えます。学習内容だけでなく、参加児童の安全に気を配りながら進めてまいります。



ムヨウラン

### Forest通信 NO.424

発行：林野庁関東森林管理局  
高尾森林ふれあい推進センター

ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先  
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail: ks\_takao\_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>

